

教科名	探究
科目名	探究基礎
グレード	
単位数	1 単位
対象学年	高校 1 年

科目の概要	<p>研究の計画を立て、それを実行するのに必要な技能や考え方を学んだり、発表に向けてポスター制作やスライド制作の活動をしたりすること次の能力の定着をめざす。</p> <p>① 課題設定 ② 仮説の設定 ③ 検証計画の立案 ④ 観察・実験 ⑤ 結果の処理 ⑥ 分析・考察・推論 ⑦ 表現・伝達</p>
科目の目標	<p>実社会や実生活における複雑な事象を対象に「問い」をみつけ、主体的かつ対話的に複数の教科・科目等における見方・考え方を総合的・統合的に働かせ、様々な角度から俯瞰して捉え、考えていき、最適解や納得解を得ようとする態度を養う。</p>
使用教科書	探究ナビ （ベネッセ）
使用副教材	授業内容に応じてプリントを配布する。
評価の方法	授業態度(25%)，提出物(50%)，発表(25%)
学習の方法	<p>1年間の大きなイベントは、11月のポスター発表（SSH秋季発表会）と3月の口頭発表（SSH春季発表会）です。本校では高校1年生全員が発表することになります。授業ではこれらに向けて、必要なスキルを身につけていくことになります。1人で取り組むのが難しい場合は、周りの人と協力して取り組んでほしいと思っています。</p>
生徒への一言	<p>本授業はゼミの時間と深く関連しています。ゼミで取り組む研究がより深く、高いレベルのものとなるように、毎回の授業を計画しています。ここで学んだことは大学生になってから大いに役立つはずで、受け身の姿勢ではなく、能動的に取り組んでほしいと思います。</p>

月	授 業 予 定
4 月	ガイダンス（探究基礎の授業について）、PCルームの使い方・ファイル管理について
5 月	研究の進め方、研究テーマ決め（マインドマップの作製・質問づくり）
	5月下旬 前期中間考査
6 月	先行研究の調査（GoogleScholarの活用）、研究テーマの文献調査、研究の構想、ミニ探究1（酵素実験）
7 月	構想発表スライド作成、構想発表
8・9 月	PowerPointの使い方、構想発表スライドを「評価」する
	9月下旬 前期期末考査
10 月	SSH中間発表会の準備、ミニ探究2（振り子の実験）

11月	SSH中間発表会の発表練習, SSH中間発表会の振り返り
	11月下旬 後期中間考査
12月	4QS (The 4 Question Strategy) でブレインストーミングを試みよう 違いを調べる (統計学的検定の利用)
1月	口頭発表の工夫, 著作権について
2月	SSH春季発表会の準備, SSH春季発表会の発表練習
	2月下旬 後期期末考査
3月	SSH春季発表会の振り返り, 発表論文の作成, 1年間のまとめ